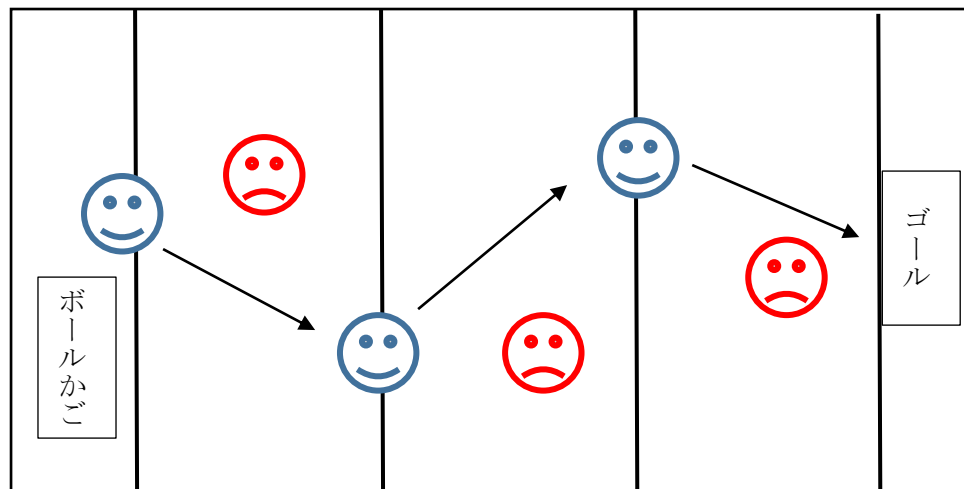


# パスボール



## このゲームのよさ・身に付けさせたいこと

このゲームは、規則がシンプルなのでゲームを工夫しやすいのが特徴です。場の工夫や用具の工夫などの選択肢を用意し、児童が「みんなが楽しめるために」を外さずに規則を選べるようにしましょう。

## はじめの規則

- 1チーム4～5人
- 3分間で攻守交替、時間内は何回でも攻めることができる
- ボールをパスでつなぎゴールに入れたら1点
- 攻める人は線の上を動く
- 守る人はエリアの中で守る
- 空いている人は得点係やボールを拾う

## 規則の工夫例

### ○役割、人数の工夫

例 攻めるチームは、1点ごとにローテーションする。  
攻めや守りで、一か所に2人入れる場所を決める。

### ○得点の工夫・・・ゴールの数や場所、方法を工夫する。

例 ゴールを増やす。ゴールの位置を中央にする。(両側から攻める)  
ゴールではなく通過で1点、往復で2点などにする。

### ○用具の工夫・・・投げるものを工夫する。

例 いろいろな大きさのボール、楕円球、フライングディスクなど

### ○パスの工夫

例 転がす。足でける。など

## 新しい生活様式を受けての留意点

- 攻めと守りの児童が触れないようにする。
- 授業中は顔の周りを触らないようにする